



## 2023年3月期 第2四半期決算短信 [IFRS] (連結)



2022年11月2日

上場会社名 エムスリー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2413 URL <https://corporate.m3.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷村 格 (TEL) 03-6229-8900  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 梶屋 英二 配当支払開始予定日 —  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日~2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	112,616	15.3	36,293	△41.4	38,067	△38.8	25,966	△39.3	24,060	△41.0	39,364	△8.4
2022年3月期第2四半期	97,647	30.2	61,941	158.8	62,232	159.9	42,747	157.7	40,788	177.3	42,959	158.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	35.44	35.42
2022年3月期第2四半期	60.09	60.04

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	377,747	291,306	284,479	75.3	417.71
2022年3月期	345,981	263,954	257,840	74.5	378.75

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2 現時点において、2023年3月期の配当予想額は未定です。今後の資金需要動向とキャッシュ・フローの状況とを勘案し、株主配当の水準を決定する予定です。

### 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響については、一部今後の見通しが高まっている分野はあるものの、影響そのものが長期化・複雑化している分野もあり、依然として不確実性が高く、当社グループの国内外の事業環境への影響を合理的に算定することが困難であることから、2023年3月期の連結業績予想を開示しておりません。連結業績予想について合理的な算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	678,939,600株	2022年3月期	678,904,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	45,151株	2022年3月期	45,081株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	678,873,546株	2022年3月期2Q	678,750,113株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料）

四半期決算補足説明資料は、2022年11月2日（水）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 経営成績に関する説明 .....	1
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(6) 要約四半期連結財務諸表注記 .....	11
1 セグメント情報 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

国内においては、医師会員31万人以上が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」を中心に様々なサービスの展開をしています。

メディカルプラットフォームでは、「m3.com」のプラットフォーム上で会員医師が主体的、継続的に高頻度で情報を受け取れる「MR君」ファミリーの各種サービスに加え、会員医療従事者を対象とした調査サービス、会員へ医療情報以外のライフサポート情報を提供する「QOL君」等の一般企業向けマーケティング支援サービス等、顧客の意図や用途により選べるサービスメニューを提供しています。また、次世代MR「メディカルマーケター」の提供、医療系広告代理店等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

エビデンスソリューションでは、治験に参加する施設・対象患者を発見する治験支援サービス「治験君」を核に、大規模臨床研究支援サービス、治験業務の支援を行うCRO、治験実施医療機関において治験業務全般の管理・運営を支援するSMO等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

キャリアソリューションでは、エムスリーキャリア株式会社において、医師、薬剤師向けの求人求職支援サービスの展開を進めています。

サイトソリューションでは、医療機関の運営をサポートする各種サービスを展開しています。

さらに、一般の方々からの健康や疾病に関する質問に「m3.com」登録医師が回答する「AskDoctors」 (<https://www.AskDoctors.jp/>) や医療福祉系国家試験の対策等の事業を行うエムスリーエデュケーション株式会社等を通じてさまざまなサービス展開を進めています。

海外においては、米国で、医療従事者向けウェブサイト「MDLinx」を運営し、この会員基盤を活かした製薬会社向けサービスの他、医師向けの転職支援サービスや治験支援サービスも展開しています。欧州では、英国で医師向けウェブサイト「Doctors.net.uk」において製薬会社向けサービスの展開を進める他、Vidal Groupを通じてフランス、ドイツ、スペインで医薬品情報データベースの提供を行うとともに、eDoctores Soluciones, S.L.を通じて医療従事者向け診療現場モバイルアプリiDoctusをスペインおよび中南米で提供しています。アジア地域においても順調に事業を拡大しています。

また、日本、米国、欧州、中国、韓国をはじめ、当社グループが世界中で運営する医療従事者向けウェブサイト及び医師パネルに登録する医師は合計で約600万人となっており、医師パネルを活用したグローバルな調査サービスの提供も行っています。

当第2四半期連結累計期間の業績は、以下の通りです。

(当期の業績)

(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	2023年3月期 第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	比較増減		(参考) 2022年3月期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上収益	97,647	112,616	+14,969	+15.3%	208,159
営業利益	61,941	36,293	△25,647	△41.4%	95,141
税引前 四半期(当期)利益	62,232	38,067	△24,165	△38.8%	96,187
四半期(当期)利益	42,747	25,966	△16,781	△39.3%	66,108

(セグメント別業績)

(単位：百万円)

		2022年3月期 第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	2023年3月期 第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	比較増減	
メディカル プラットフォーム	セグメント売上収益	38,401	42,537	+4,136	+10.8%
	セグメント利益	16,725	18,762	+2,037	+12.2%
エビデンス ソリューション	セグメント売上収益	10,132	14,003	+3,871	+38.2%
	セグメント利益	2,053	4,248	+2,196	+106.9%
キャリア ソリューション	セグメント売上収益	8,180	8,366	+187	+2.3%
	セグメント利益	3,445	3,464	+20	+0.6%
サイト ソリューション	セグメント売上収益	17,480	18,779	+1,299	+7.4%
	セグメント利益	2,560	2,312	△247	△9.7%
海外	セグメント売上収益	24,398	30,189	+5,791	+23.7%
	セグメント利益	38,108	8,118	△29,990	△78.7%
その他エマージン グ事業群	セグメント売上収益	1,518	1,506	△12	△0.8%
	セグメント利益	△429	90	+519	—
調整額	セグメント売上収益	△2,461	△2,764	—	—
	セグメント利益	△520	△701	—	—
合計	売上収益	97,647	112,616	+14,969	+15.3%
	営業利益	61,941	36,293	△25,647	△41.4%

① メディカルプラットフォーム

製薬マーケティング支援におけるMR活動デジタル化支援サービスに加え、製薬マーケティング支援以外の事業も堅調に推移し、セグメント売上収益は、42,537百万円（前年同期比10.8%増）となりました。製薬マーケティングチームの強化等、将来の成長に向けた積極的な先行投資により、人件費等を中心として販売費及び一般管理費は増加しているものの、主に売上収益の増加により、セグメント利益は18,762百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

② エビデンスソリューション

2021年3月期に新型コロナウイルス感染症拡大に伴い複数の治験プロジェクトが一時的に停止したこと等の影響が前期において一巡し、回復基調が当期も継続していることに加え、新型コロナウイルス感染症関連の治験プロジェクト等により、セグメント売上収益は14,003百万円（前年同期比38.2%増）、セグメント利益は4,248百万円（前年同期比106.9%増）となりました。

③ キャリアソリューション

新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトの貢献が前年同期比で減少した影響はあるものの、医師向け求人求職支援サービスが堅調に推移したこと等により、セグメント売上収益は8,366百万円（前年同期比2.3%増）、セグメント利益は3,464百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

④ サイトソリューション

新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトの貢献が前年同期比で減少した影響はあるものの、提携医療機関及び利用サービスの増加等により、セグメント売上収益は18,779百万円（前年同期比7.4%増）となりました。セグメント利益は、新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトが前年同期比で減少したこと等を背景に、2,312百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

⑤ 海外

各地域の堅調な実績に加え、円安による為替影響もあり、セグメント売上収益は30,189百万円（前年同期比23.7%増）となりました。セグメント利益は、売上収益の増加はあったものの、中国にて事業を運営する子会社を傘下に持つMedlive（現 持分法適用関連会社）が香港証券取引所に上場したことに伴う利益を前年同期に計上したことにより、8,118百万円（前年同期比78.7%減）となりました。

⑥ その他エマージング事業群

コロナ禍の継続に伴う市場環境の変化等を受け、セグメント売上収益は1,506百万円（前年同期比0.8%減）となりました。セグメント利益は、主に持分法による投資損益及び株式評価額の増減により、90百万円（前年同期は429百万円の損失）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上収益は112,616百万円（前年同期比15.3%増）、営業利益は36,293百万円（前年同期比41.4%減）、税引前四半期利益は38,067百万円（前年同期比38.8%減）、四半期利益は25,966百万円（前年同期比39.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

資産合計は、前連結会計年度末比31,766百万円増の377,747百万円となりました。流動資産については、主に営業債権及びその他の債権が1,626百万円減少したこと等により前連結会計年度末比1,461百万円減の197,413百万円となりました。非流動資産については、新規連結子会社の取得等によりのれんが9,877百万円、無形資産が10,966百万円増加したこと、また、為替の影響等により持分法で会計処理されている投資が7,563百万円増加したこと等により前連結会計年度末比33,227百万円増の180,334百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比4,414百万円増の86,441百万円となりました。流動負債については、前連結会計年度末比47百万円増の57,264百万円となりました。非流動負債については、新規連結子会社の取得等によりその他の長期金融負債が1,678百万円、繰延税金負債が2,616百万円増加したこと等により前連結会計年度末比4,366百万円増の29,177百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末比27,352百万円増の291,306百万円となりました。剰余金配当10,862百万円を行った一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益24,060百万円を計上したことで、利益剰余金が13,248百万円増加したこと等によります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	104,253	100,154
営業債権及びその他の債権	50,879	49,253
その他の短期金融資産	36,963	41,345
その他の流動資産	6,779	6,661
流動資産合計	198,874	197,413
非流動資産		
有形固定資産	12,540	14,779
のれん	57,821	67,699
無形資産	25,081	36,047
持分法で会計処理されている投資	37,152	44,715
公正価値で測定する金融資産	7,596	10,471
その他の長期金融資産	2,745	2,424
繰延税金資産	2,137	2,123
その他の非流動資産	2,034	2,077
非流動資産合計	147,107	180,334
資産合計	345,981	377,747

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	28,978	30,232
未払法人所得税	11,123	10,256
ポイント引当金	2,739	2,987
その他の短期金融負債	3,812	4,449
その他の流動負債	10,565	9,340
流動負債合計	57,216	57,264
非流動負債		
その他の長期金融負債	6,674	8,351
繰延税金負債	13,479	16,096
その他の非流動負債	4,658	4,731
非流動負債合計	24,811	29,177
負債合計	82,027	86,441
資本		
資本金	29,129	29,166
資本剰余金	29,704	29,742
自己株式	△36	△37
その他の資本の構成要素	6,131	19,447
利益剰余金	192,912	206,160
親会社の所有者に帰属する持分合計	257,840	284,479
非支配持分	6,113	6,827
資本合計	263,954	291,306
負債及び資本合計	345,981	377,747

(2) 要約四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	97,647	112,616
売上原価	△40,299	△47,380
売上総利益	57,348	65,237
販売費及び一般管理費	△26,674	△30,911
持分法による投資損益 (△は損失)	△462	614
子会社の支配喪失に伴う利益	9,443	—
持分変動利益	21,906	—
その他の収益	455	1,477
その他の費用	△77	△124
営業利益	61,941	36,293
金融収益	320	1,806
金融費用	△29	△32
税引前四半期利益	62,232	38,067
法人所得税費用	△19,485	△12,101
四半期利益	42,747	25,966

以下に帰属する四半期利益

親会社の所有者に帰属	40,788	24,060
非支配持分に帰属	1,958	1,906
合計	42,747	25,966

(単位：円)

親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益	60.09	35.44
希薄化後1株当たり四半期利益	60.04	35.42

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	51,244	55,621
売上原価	△22,193	△23,710
売上総利益	29,051	31,911
販売費及び一般管理費	△13,615	△15,910
持分法による投資損益 (△は損失)	△270	425
持分変動利益	21,906	—
その他の収益	147	1,139
その他の費用	71	34
営業利益	37,290	17,599
金融収益	185	736
金融費用	△6	△16
税引前四半期利益	37,469	18,319
法人所得税費用	△11,641	△5,841
四半期利益	25,828	12,478
以下に帰属する四半期利益		
親会社の所有者に帰属	25,020	11,933
非支配持分に帰属	808	546
合計	25,828	12,478

(単位：円)

親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益	36.86	17.58
希薄化後1株当たり四半期利益	36.83	17.57

(3) 要約四半期連結包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	42,747	25,966
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△10	28
純損益に振り替えられることのない項目合計	△10	28
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	182	7,712
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	40	5,659
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	223	13,371
その他の包括利益 (税引後) 合計	212	13,399
四半期包括利益合計	42,959	39,364
以下に帰属する四半期包括利益		
親会社の所有者に帰属	40,995	37,246
非支配持分に帰属	1,964	2,118
合計	42,959	39,364

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	25,828	12,478
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△32	△1
純損益に振り替えられることのない項目合計	△32	△1
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	86	1,530
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	74	2,098
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	160	3,627
その他の包括利益 (税引後) 合計	128	3,626
四半期包括利益合計	25,956	16,104
以下に帰属する四半期包括利益		
親会社の所有者に帰属	25,131	15,554
非支配持分に帰属	824	550
合計	25,956	16,104

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2021年4月1日現在	29,036	32,214	△36	1,448	137,151	199,813	7,447	207,260
四半期利益					40,788	40,788	1,958	42,747
その他の包括利益				206		206	6	212
四半期包括利益合計	—	—	—	206	40,788	40,995	1,964	42,959
所有者との取引額								
剰余金の配当					△8,145	△8,145	△1,291	△9,436
支配継続子会社に対する持分変動		△1,428				△1,428	△387	△1,815
連結除外による減少						—	△1,486	△1,486
株式報酬取引による増加(減少)	31	32		106		169		169
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△27	27	—		—
所有者との取引額合計	31	△1,396	—	79	△8,118	△9,404	△3,164	△12,568
2021年9月30日現在	29,067	30,818	△36	1,734	169,821	231,404	6,248	237,651

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2022年4月1日現在	29,129	29,704	△36	6,131	192,912	257,840	6,113	263,954
四半期利益					24,060	24,060	1,906	25,966
その他の包括利益				13,186		13,186	213	13,399
四半期包括利益合計	—	—	—	13,186	24,060	37,246	2,118	39,364
所有者との取引額								
剰余金の配当					△10,862	△10,862	△1,790	△12,651
自己株式の取得及び処分			△0			△0		△0
株式報酬取引による増加(減少)	37	38		179		254		254
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△50	50	—		—
その他						—	385	385
所有者との取引額合計	37	38	△0	130	△10,812	△10,608	△1,405	△12,012
2022年9月30日現在	29,166	29,742	△37	19,447	206,160	284,479	6,827	291,306

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表注記

1 セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループでは「メディカルプラットフォーム」、「エビデンスソリューション」、「キャリアソリューション」、「サイトソリューション」及び「海外」の5つを報告セグメントとしています。

「メディカルプラットフォーム」は、国内における、医療従事者専門サイト「m3.com」を核としたインターネットとリアルオペレーションを活用した各種マーケティング関連事業を行っています。

「エビデンスソリューション」は、臨床試験等（治験、大規模臨床研究等）の業務支援事業、治験実施医療機関における治験業務全般の管理、運営支援事業等を行っています。

「キャリアソリューション」は、国内における医療従事者を対象とした人材サービス事業を行っています。

「サイトソリューション」は、医療機関の運営サポート事業や訪問看護事業等を行っています。

「海外」は、米国、英国、中国、韓国、インド、フランス、ドイツ及びスペイン等での医療従事者専門サイトを活用した医療関連会社マーケティング支援、調査、治験支援、人材サービス等の各種サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントの売上収益、利益又は損失及びその他の項目

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下の通りです。  
 なお、報告セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュー ーション	サイトソ リューシ ョン	海外 (※3)				
売上収益									
外部顧客への売上収益	37,089	9,648	7,816	17,242	24,386	96,181	1,466	—	97,647
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	1,312	483	364	238	12	2,410	52	△2,461	—
計	38,401	10,132	8,180	17,480	24,398	98,590	1,518	△2,461	97,647
セグメント利益又は損失 (△)	16,725	2,053	3,445	2,560	38,108	62,890	△429	△520	61,941
金融収益・費用 (純額)									291
税引前四半期利益									62,232
その他の項目									
減価償却費及び償却費	1,348	83	46	530	863	2,870	107	—	2,977

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュー ーション	サイトソ リューシ ョン	海外				
売上収益									
外部顧客への売上収益	40,923	13,656	7,921	18,475	30,185	111,160	1,457	—	112,616
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	1,614	347	445	304	4	2,715	49	△2,764	—
計	42,537	14,003	8,366	18,779	30,189	113,874	1,506	△2,764	112,616
セグメント利益又は損失 (△)	18,762	4,248	3,464	2,312	8,118	36,905	90	△701	36,293
金融収益・費用 (純額)									1,773
税引前四半期利益									38,067
その他の項目									
減価償却費及び償却費	1,317	270	48	575	1,170	3,381	109	—	3,490
減損損失の戻入	820	—	—	—	—	820	—	—	820

※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。

2 調整額の内容は、以下の通りです。

① セグメント間取引の消去

② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用

3 「海外」のセグメント利益には、Medliveの支配喪失に基づき認識した「子会社の支配喪失に伴う利益」9,443百万円及びMedliveが新株を発行したことによる「持分変動利益」21,906百万円が含まれています。

前第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージ ン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外 (※3)				
売上収益									
外部顧客への売上収益	18,847	5,011	2,958	11,913	11,736	50,465	780	—	51,244
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	622	288	338	238	1	1,487	28	△1,515	—
計	19,469	5,299	3,296	12,151	11,736	51,952	808	△1,515	51,244
セグメント利益又は損失 (△)	8,546	1,195	979	2,040	25,156	37,915	△249	△376	37,290
金融収益・費用 (純額)									179
税引前四半期利益									37,469
その他の項目									
減価償却費及び償却費	692	43	25	266	427	1,452	54	—	1,506

当第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージ ン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外				
売上収益									
外部顧客への売上収益	21,650	6,644	2,723	8,559	15,266	54,842	779	—	55,621
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	664	185	179	—	2	1,029	26	△1,055	—
計	22,313	6,829	2,902	8,559	15,268	55,871	804	△1,055	55,621
セグメント利益又は損失 (△)	9,976	2,014	634	865	4,078	17,566	263	△231	17,599
金融収益・費用 (純額)									720
税引前四半期利益									18,319
その他の項目									
減価償却費及び償却費	658	139	24	305	619	1,745	54	—	1,799
減損損失の戻入	820	—	—	—	—	820	—	—	820

- ※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。
- 2 調整額の内容は、以下の通りです。
- ① セグメント間取引の消去
  - ② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用
- 3 「海外」のセグメント利益には、Medliveが新株を発行したことによる「持分変動利益」21,906百万円が含まれています。